

# 「四季の移ろい」写真コンテスト結果発表

第5回 ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテストの審査が行なわれました。応募作品 114 点 (43 名) の中から特選 1 点・入選 2 点・佳作 3 点・緑化センター賞 1 点・森林公園賞 1 点の計 8 点を選ばれました。入賞作品及び応募された方の作品各 1 点を「ひろしま遊学の森 四季の移ろい写真コンテスト展」として12月18日(土)~1月23日(日)の間、広島県緑化センターのレストハウスで展示します。その後、入賞作品のみを2月1日(火)~2月28日(月)の間、広島市森林公園管理センターにて展示します。

## 特選 藤井 一美 さん

### 「お願い！！」

コロナ禍、風神雷神にお願いする孫

「講評」森林公園で行われたかかし祭りの写真。後ろの風神雷神とこどもの表情がよい。みんなが見て一番いいなと思う写真だった。



## 入選 村上 奈緒美 さん

### 「満開の桜とシジュウカラ」

美しい桜に見惚れていると数羽のシジュウカラが桜の花を啄んでいました。

「講評」桜の中シジュウカラが目立っていて良い。左下の背景が一部黒く写っているが、これが必要ならもっと良い。トリミング等して修正すると、良い作品になる。



## 入選 貫里 義春 さん

### 「盛夏」

クワガタの背中を触ると固まってしまいました

「講評」いままでに無かった写真で目を引いた。頭をあげたクワガタが大きく描かれ、背景をぼかしている為、浮き出している様に見える。文句ない作品。構図もよく考えられた一枚。



## 佳作 小倉 正信 さん「朝霧につつまれて」

宗岡先生の写真教室を受講した時の写真です 発煙筒を焚いてもらいまるで朝霧状態でした。ありがとうございました。

「講評」背景に霧があることですっきりして見える。カキノキの黄色の葉が綺麗。



## 佳作 大野 義登 さん「水辺のやまぼうし」

くもり日の中で白い花が水面に映えていました。

「講評」霧が出てしっとりした雰囲気一枚。背景が池で花が目立っている。いらぬ枝を修正して消せば、もっとスッキリする。後ろの池にいきものなどいるとよりよい。



## 佳作 坂本 功 さん「カワトンボの愛」

最初にカワトンボを見たのは5月23日、オタカラコウが咲いている湿地でした。それから毎週末通いましたが、いつもオスが一匹で飛んでいました。しかし一か月後の6月20日、オスとメスが寄り添っているのを目撃。撮影出来ました。

「講評」背景に白を使ったところが上手。そこに主題のトンボを持ってきたところが良かった。



## 森林公園賞 中村 しのぶ さん

### 「おっかないけど面白い」

お父さんにうながされて渡る吊橋。不安ながらもやっぱり男子！！しっかり身の安全を確認しながらお父さんより先に歩く姿がたくましかった。

「講評」人物がよく目立っている。子供の所作が良い。突っ立っているのではなく、腰をひねって歩いていて動きがある写真。怖そうな気持ちが伝わってくる。



## 緑化センター賞 森藤 勝弘 さん

### 「ヤマガラの特技」

「講評」ヤマガラと桜で緑化センターらしい写真。ヤマガラが蜜を吸っている一瞬を切り取った一枚。



たくさんのご応募  
ありがとうございました！

